藤田医科大学病院

| 病院長名 | 今泉 和良 |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 所在地 | 〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地 98 |
| 交通案内 | 名鉄線名古屋駅より(22分)前後駅下車、名鉄バス(15分)「大学病院」下車/桜通線名古屋駅より(35分)徳重駅下車、名古屋市営バス徳重 13系統または名鉄バス(16分)「大学病院」下車/鶴舞線伏見駅より(21分)原駅下車、名古屋市営バス徳重 13系統(33分)「大学病院」下車 |

■ 病院の特徴

全国的に小児人口が減少する中、当院は若い世代人口の増加が著しい同市緑区、豊明市、日進市、東郷町などを医療圏としています。多種多様な疾患に対応しており、2024年度のDPC機能評価係数において、当院は「カバー率係数」で全国の大学病院の中トップと評価されています。これは診療対象の網羅性や症例の多様性が非常に高いことをしめしております。

小児科サブスペシャリティについて、大学病院の中で広く急性疾患から慢性、重症疾患、希少疾患の診療が学べるよう、小児科領域のほぼ全てのサブスペシャリティ分野をカバーする専門家が揃っています。さらに、どの関連施設でも大学病院と同等の研修が実施できるよう、「後期研修セミナー」という形で関連施設全体の症例検討会、講師を招いた勉強会を10年以上前から行っています。各関連施設は、いずれも地域の中核病院となっていますので、様々な小児急性疾患の対応と慢性疾患の初期対応を効率よく経験できます。

■ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】藤田医科大学(病院)小児科専攻医プログラム 【研修目標】小児医療の水準向上・進歩発展を図り、小児の健康増進および福祉の充実に寄与する優れた小児科専門医を育成する

【研修期間】3年

【研修スケジュール】

3年間の専門研修中の1年間は大学病院で研修を行い、そのうち8か 月間は一般病棟で3つの診療グループをローテーションすることで、 アレルギー・消化器(1グループ)、小児循環器疾患(2グループ)、代 謝疾患・腎泌尿器疾患・内分泌疾患 (3グループ)、感染性疾患・リウ マチ疾患・血液腫瘍疾患・神経疾患(4グループ)を担当医として研修 します。さらに4か月間はNICU・GCU(5グループ)で新生児疾患・ 先天異常疾患について研修します。残り2年間は8つの関連施設であ る豊川市民病院・刈谷豊田総合病院・八千代病院・南生協病院・江南厚 生病院こども医療センター・ばんたね病院 (第二教育病院)・岡崎医療 センター (第四教育病院)・一宮西病院 (2025 年度から開始) のいず れかで、2年間にわたり一般小児科研修を行います。他の大学病院と異 なり、藤田医科大学病院では肺炎や喘息など小児の common disease から3次疾患まで全ての小児疾患に対応していますので、3年間を通 じ一般小児科診療の幅広い知識を身につけることができます。関連施 設はいずれも地域医療の中心的な役割を果たす医療機関で、数多くの 救急搬送がありますので指導医の元で救急対応についてもしっかり学 ぶことができます。また、八千代病院・ばんたね病院(第二教育病院) にはそれぞれアレルギー専門医が指導医として勤務しており、非常に 多数の小児アレルギー疾患患者の診療を行っていますので、小児アレ ルギー診療に必要な専門的な知識を学ぶことができます。



■ 主な連携施設

豊川市民病院、刈谷豊田総合病院、八千代病院、南生協病院、江南厚生病院、ばんたね病院、岡崎医療センター、一宮西病院(2025 年度から)

■ メッセージ

指導医 (主任教授 吉川哲史)

当科は、藤田医科大学病院の特徴である 1 次から 3 次まで幅広い疾患の全て受け入れを実践しつつ、アレルギー、消化器、循環器、腎臓、先天性代謝異常、感染、リウマチ、血液腫瘍、神経、新生児といった幅広い領域の指導医をそろえています。つまり、基幹施設である大学病院で、優れた指導医の下で多彩かつ豊富な症例の診療経験を積むことができます。さらに基礎の先生と協力しながらゲノム診療にも積極的に取り組んでおり、遺伝専門医と一緒に最新の知識を学ぶことも可能です。また、連携施設は刈谷豊田総合病院、豊川市民病院、江南厚生病院こども医療センター、八千代病院、一宮西病院といった地域の中核病院となっている施設ばかりで、そこでも小児科専攻医として十分な研修を積めると自負しています。

長年にわたり若手育成には積極的に取り組み、院内の「病診連携症例検討会」や関連病院と連携した「後期研修セミナー」などを通して、専攻医の症例発表、研究発表、論文発表の能力向上とともに、指導医に対する教育も行ってきました。現在の研修プログラム開始に際し、これまで蓄積してきたノウハウを基盤としてよりレベルの高い小児科専門医研修ができるシステムへの更なる飛躍を試みています。

また、physician scientist 育成を一つの目標に 掲げていますので、研究に興味があり将来留学など も視野に入れている先生の希望にも柔軟に対応した いと思っています。私たちの研修プログラムに興味 がある先生は、まず下記の連絡先へメールをいただ ければと思います。見学や相談のスケジュール設定 をさせていただきます。

■ 募集要項

| ・採用予定人数 | 7人 |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| | 月額 320,299 円(2024 年度実績・週 37.5 時間の場合・ みなし固定残業手当を含む) 別途、賞与、超過勤務手当、その他各種手当支給あり |
| ・当直回数/月 | 4回/月 |
| ・当直料/回 | 当直 12,000 円/回 |
| ・その他 | カフェテリアブラン (選択型福利厚生制度) 2024 年度 55,000 円/年 |
| ・応募連絡先 | 担当者 中島陽一 |
| | 電話番号 0562-93-9251 |
| | Eメール pedia@fujita-hu.ac.jp |